

先生の体にくもが！

目が痒いと後ろを向いて前に顔を戻すと
おでこに虫が！

「虫ついてるよ！」「ここ！ここ！」
「おでこだよ！」「おでこに虫いる！」と
すぐに教えてくれました！

みんながすぐに教えてくれたので、
身体のいろんな場所に蜘蛛のイラストを動かし
子どもたちに体の部位の名称を言って
教えてもらうことにしました。

肩やお腹、おへそは出てきましたが
ひじやかかとははすぐに出てきた子が少ないように
感じました！

「なんでかかと言って言うんだろう。」という疑問まで
出てきましたよ☺

これから活動をしていく上で体の部位の名称や
動かし方、役割などに触れ、どんどん自分の体のことを
知って行ってほしいなと思いました！



空間

～ボディ・イメージ～
第1週 方向付け
発達領域：空間の理解

2024.7.29

発見コーナーでは
福笑いをしながら
「眉毛ここじゃないよ」
等部位の場所に触れてい
たり、望遠鏡を使って
「〇〇君なら見えるけど
先生は見えない」等
視野の範囲の違いにも
気が付いていました！



どうやって洗う？

今日は体を洗う”お風呂ごっこ”をしました！

腕はどうやって洗う？

太ももは？ふくらはぎは？等

洗い方や部位の場所と名称を確認しながら洗いましたよ！

普段あまり言葉にすることの無い

太ももやふくらはぎは場所を

当てるのが難しいようでした☺

背中を洗うときには

長いタオルを横にして腕を後ろに回し上手に洗う子や

「お父さんお母さんに手伝ってもらってるよ」

ということでみんなで洗っこをしてみることに！

みんなにここでお隣の子の背中を洗っていましたよ。

日常生活の中でも、体の部位を言葉にしたり、背中を洗ってみよう！等

自分からは見えない位置も意識ができるような

声掛けもしてみてください！

子ども達の空間の認識がぐーんと広がっていきますよ！

空間

～ボディ・イメージ～

第1週 方向付け

発達領域：空間の理解

2024.7.30





きれいにできたかな？

「昨日は体をきれいにしたけど、今日は顔のどこかを
きれいにしてみようかな」というと
「顔も洗うよね」「耳も細いやつ入れてきれいにするよ」
「お母さんお父さんにやってもらうんだよ」
「麺棒使うんだよ」

「歯みがきもするよ、歯ブラシ使って」
と子どもたち同士で対話が広がり、普段の生活で
していることをたくさん教えてくれました！

そこでみんなで歯ブラシを使って歯みがきを試みることに！
鏡を見ながら“奥歯” “前歯” “下の歯” 等
みんなで確認しながら磨きましたよ。

「歯みがきしないと虫歯になるよね」
「歯が黒くなっちゃうんだよ」と教えてくれる子もいました！
鏡を使ったことで、歯についての汚れを見ながら
磨くこと、上、下、奥、前等の言葉にも触れながら
口の中をきれいにすることができました！

空間
～ボディ・イメージ～
第1週 方向付け
発達領域：空間の理解

2024.7.31



見えたかな？

絵本『ぼくのこと』をみんなで見たときに「ぼくはぼくのことを見えない。でも、君を見ることは出来る。」という場面がありました。

そこから、自分のことを見たい時にはどうしたらいいかをみんなに聞くと「鏡で見る」とすぐに答えてくれました！

そこで、鏡の中に先生に言われた体の部位を映すことができるかみんなで作ってみましたよ！

肩やひざ、ひじは以前はどここの部位なのか難しい子もいましたが、今日はすぐに鏡に映すことができていました！

手だけ、髪の毛だけと言うと体を小さくし、鏡に上手に手や髪の毛だけを映していましたよ😊

指示を聞き、自分たちでアイデアを出して体を動かしていました！

空間

～ボディ・イメージ～
第2週 見本をみせる
発達領域：空間の理解

2024.8.5



合わせ鏡もしてみました！

背中と頭の後ろを見たいという先生の声を聴き、「頭うしろにしたら？」「体曲げたら？」とアイデアは出ましたがなかなかよく見えません。

そこで鏡を2枚持ってきてみると「鏡こっちとこっちに置いてみたら？」と向かい合わせに置くことを提案してくれました！

実際にやってみると、

「後ろ見えた！」「ぼくいっぱいいる！」等合わせ鏡をしたからこそその発見をしていた子ども達でした！



空間

～ボディ・イメージ～
第2週 見本をみせる
発達領域：空間の理解

2024.8.7

ここは何があるかな？

前回、鏡でたくさん見た体を今度は、紙に書いてどこに何があるかを
みんなで対話しながら体の地図を完成させましたよ。

はじめに体の輪郭を描き、その後みんなで顔や頭には何があるか
個々の部分は何というかだらの部位なのかを
みんなで言い合いました！

顔を描く時には

顔のパーツがすぐに出てきたので眉毛や口、鼻の位置について聞くと
「眉毛は目の上」「鼻は真ん中」「口は鼻の下」

手を描く時には

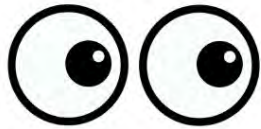
「指もあるよ」「爪もある」という言葉から
指の数や右手、左手等、数や方向感覚の言葉にも触れました。

子どもたちが言葉だけで教えてくれることも増え、
方向感覚の理解も空間のテーマを通して深まっているなと感じました！



体の部位を描く時に
胸までくると
「心臓があるよ」
「ハートがあるんだよね」と
以前みんなにある心を大切に
ほしいと話した時のことも
覚えてくれていました♡





もしなかったら？

空間

～ボディ・イメージ～
第2週 見本をみせる
発達領域：空間の理解

2024.8.9

いつもよく見ている顔。その顔についている一つひとつのパーツが
もし無かったら？をみんなで対話してみましたよ！

○目がなくなったらどうなる？..「見えなくなる」「歩く時にぶつかっちゃう」
実際に目を隠してみると、「見えない!」、「少しの明かりしか見えないよ」と教えてくれました。

椅子から立ち、目をつむりながら歩いてみる姿も見られました。「転びそう。」
「歩くのむずかしいね。」と目が見えなくなると、歩くことが難しいことにも気づいていました。

その他にも○鼻がなくなったら？👃「息ができない!」「匂いも分からない」

○耳がなくなったら？👂「音が聞こえない!」

○口がなくなったら？👄「しゃべれない!」「ご飯、食べられないね」と、
目や鼻、口など一つひとつのパーツがそれぞれの働きをしていて、
大切なことにも気づいていました。

そのあとも、「歯がなくなったら?」「髪の毛がなくなったら?」など、
友達となくなったらなったらどうなるのかを予想しながら、対話を楽しんでいましたよ。



みんな同じ？

空間

～ボディ・イメージ～
第4週 理解を深める
発達領域：空間の理解

2024.8.19

世界にはいろんな人がいるんだよということをみんなに感じてほしいと思い白人の男の子、黒人の女の子の写真をみんなに見てもらいました。

見てすぐに「ポール先生みたい」「英語じゃん」と自分たちとは少し違うことに気がついていました！

写真の中の二人はどこが違うのか話してもらおうと

- ・髪型、髪色
- ・肌の色（茶色の子と、白い子）
- ・目の色（青い、緑っぽい）
- ・お洋服

に気がつきました！



写真の中の二人と今度は自分の違うところはあるかを聞くと写真の中の二人えお比べた時のように肌の色や髪型、髪色、目の色などが出ました！

そこで、クラスみんなとは？

肌の色を比べてみたり、目の色を見たりして「似てるけどちょっと違う」「茶色なのは日焼けしてるから」「私の目はちょっと茶色」等みんなと自分との違いにも気がつきました。

もし、みんなが同じ顔、

同じお洋服だったら？と聞くと

「やだー！」「みんな同じだと誰がだれかわらなくなるじゃん！」との声が◎

写真の子もみんなもかわいいし
かっこいいよね！

みんなが違うからいいんだよねと、今回の話がみんなが認め合えることの第一歩につながればなと感じました。

隠れているのは誰だ！

空間

～ボディ・イメージ～
第4週 理解を深める
発達領域：空間の理解

2024.8.20

クラスのお友だちの中から3人隠れてもらい、体の部位や声を見たり、聞いたりする中で隠れている子を当てるゲームをしました！

これまでずっと一緒に遊んできたお友だちだからか手や足を見ただけですぐに名前を当てていました！

なぜその子だと分かったのか聞いてみましたが、「だってわかるもん」「（隠れていた子）の手っぽいもん」等説明は難しいけど体の一部を見て、

わかる子がたくさんいました。声を聴いてみた時には「ほらやっぱり（隠れていた子）の声だ」と少し迷っていた子も確信していました！

みんなには内緒で0歳児クラスのお友だちを連れてくると、手を見て「え、ちっちゃい」「赤ちゃん？」とみんなびっくりしながらもクラスのお友だちではないことに

気がついていました！

子ども達の観察力に驚いた時間でした。



?BOXの中身は?

空間

～ボディ・イメージ～
第4週 理解を深める
発達領域：空間の理解

手と目の働きを使って?BOXにお部屋の中で使っているおもちゃを入れ、手で触れた感覚を言葉で周りの子に伝えてもらい、ボックスの中に何が入っているのか当ててもらいました。また、ボックスの中に入れたものを影で形を映し、目で見て中身がなんだったのかみんなで予想をしました。

これまでたくさん遊んできたものだったので、ボックスに手を入れて触れた子は影を見る前にわかる子が多くいました。

LEGOを入れた時には「長四角だ」「ポコポコしてる」等触って形の特徴を捉え、言葉にして伝えていました。

また、影にして形を見せると「やっぱり!」と確信するものや、想像していたものと形が違うと思い、影を映す角度によっては違う物を予想する姿もありました。

触れてすぐに何か分かった子も、その物の特徴を言葉にしてみんなに伝える事がなかなか難しい子もいましたが、触覚と視覚を使って判断し、自分の知っているものの記憶と対応させながら言葉で一生懸命伝えようとしている姿に成長を感じました。

2024.8.23



先生が持ってきたものは?

鼻、口、耳の働きを使って先生が持ってきたものは何かを当ててもらいました。

子ども達には目をつむってもらい、匂いを嗅ぐ、音を聞く、味わうことをしてもらいました。

キウイフルーツのときには「なにかフルーツの匂いがする」食べると「あまい」「すっぱい」「あまいとすっぱいの二つがある」

ゴーヤのときには「あまりにおいしい」「くさい」

切った音を出すと「なにか包丁で切った音がする」

食べると「にがい」「なんだこれ」「苦手だ」等

感じたことをたくさん言葉にして食べると味覚を通してみんな先生が何を持ってきたのかを当てることができました。